

総務委員会

議案3件を可決・認定

常任委員会の審査概要

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案3件です。

議案第52号令和3年度蓮田市一般会計補正予算（第5号）の分割付託事項では、危機管理課の関係で、「災害備蓄用生理用品を新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者対策として、どれくらい配っているのか」との質疑に対し、「配布用に300バックを用意しておりますが、本年8月20日時点で67バックを福祉課を通じて配布しています」との答弁があった。

消防本部の関係で、「救急活動推進事業の備品購入費の自動心臓マッサージシステム、携帯型酸素吸入器、N95マスクフィットテスター、電動消毒用噴霧器について、それぞれの購入数は何台か。また、これらはどこに

配備するのか」との質疑に対し、「自動心臓マッサージシステムは3台、携帯型酸素吸入器は1台、N95マスクフィットテスターは2台、電動消毒用噴霧器は1台をそれぞれ購入します。また、自動心臓マッサージシステムは救急車に、携帯型酸素吸入器は飛沫抑制車両に、N95マスクフィットテスターは本署と南分署に1台ずつ、電動消毒用噴霧器は本署に配備の予定です」との答弁があった。

採決の結果、議案第46号及び議案第52号の分割付託事項は、総員をもって可決すべきものと決し、議案第60号の分割付託事項は、賛成多数をもって認定すべきものと決した。

民生文教委員会

議案8件を可決・認定

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案8件です。

議案第52号令和3年度蓮田市一般会計補正予算（第5号）の分割付託事項では、教育総務課の関係で、「蓮田南中学校の校舎耐力度調査について、どういう数字が出たら建替えをし、または長寿命化にするのか」との質疑に対し、「基準としては、黒浜中学校で行った点数がありますので、それよりも低い場合等については、建替えも視野にいれながら、耐力度を勘案し、財政的な側面も考えて決定していきたいと考えています」との答弁があった。また、子ども支援課の関係で、「民間保育園等整備事業について、（仮称）星の子ルチア保育園の整備により、待機児童の見込みはどのくらいか」との質疑に

対し、「計画は解消できることにはなりますが、保育園が増えたと入園を希望される方も増えますので、明確にはお答えできないところですよ」との答弁があった。

議案第54号令和3年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）では、「後期高齢者医療において、受診控えはあるか」との質疑に対し、「令和2年4月、5月の緊急事態宣言が発令された期間には、かなり受診控えがありました。その後、少しずつ解消傾向にあります」との答弁があった。

採決の結果、議案第52号の分割付託事項ないし議案第55号は、総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。また、議案第60号の分割付託事項ないし議案第63号は、総員をもって認定すべきものと決した。

建設経済委員会

議案15件を可決・認定

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案15件です。

議案第52号令和3年度蓮田市一般会計補正予算（第5号）の分割付託事項では、自治振興課の関係で、「交通安全施設整備費について、通学路点検に基づき道路区画線の設置、補修を行うとのことだが、要望と実施件数はどれくらいか」との質疑に対し、「今回の通学路点検では、31件の要望があり、そのうち区画線の要望が23件ありました。来年度からの5か年計画となりますが、今年度予算で先に整備できるものについては実施したいと考えております」との答弁があった。

商工課の関係では、「プレミアム付商品券は使う側からすると、市内の中小規模の店舗と大型店舗で使える2

種類の券があると、選択肢が広がるので利用しやすいと思うが、どのように発行するのか」との質疑に対し、「過去に発行したプレミアム付商品券と同様に、市内の大型店舗でも中小規模の店舗でも使用できる共通券と、大型店舗を除く店舗で利用できる専用券の2種類を考えております」との答弁があった。

採決の結果、議案第47号ないし議案第52号の分割付託事項及び議案第56号ないし議案第59号は、総員をもって可決すべきものと決した。議案第60号の分割付託事項は賛成多数をもって、議案第64号及び議案第65号は、総員をもって認定すべきものと決した。また、議案第66号は賛成多数をもって、議案第67号は総員をもって可決及び認定すべきものと決した。

常任委員会は、議案や市民のみならずから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はそれぞれの常任委員会に所属しています。9月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。



編集委員会

後列左より 福田聖次委員 山田孝夫委員 秦邦雄委員 勝浦敦委員 山田慎太郎委員
前列左より 船橋由貴子委員 齋藤昌司委員長 高橋健一郎副委員長

編 集 後 記
9月議会は通常ならば、補正予算・歳入歳出決算の審査が主ですが、コロナ禍の脅威が一向に収まらないことから、一般質問においては新型コロナウイルス対策に関連する多くの質問がなされ、活発な議論が展開されました。何より市民の皆様方の生命の安全確保が第一の思いからです。今号がお手元に届く頃には、朝夕の寒気が身に沁み始める時節ゆえ、コロナ禍には改めて注意が必要かと存じます。皆様、どうぞくれぐれもご自愛ください。（福田）